

# 田沼

新聞

24号

稲毛区

媚びない政治、ブレない政治、伝えていく政治

千葉維新会・田沼隆志

千葉市議会ですごい一人の  
保守系無所属

議会報告



## ●民主党ではやはりダメ…国民全体で領土を守る決意を！

健全な市政が運営できるのも、国の安全あってこそ。国の安全保障は、平和都市を宣言している千葉市としても大変重要なテーマです。

しかし今回の、尖閣諸島に侵入した中国漁船の船長釈放という決定は、日本外交の“敗北”というべき最悪な判断で、私は大変憤っています。

尖閣諸島は100年以上前から明確に日本固有の領土です。これに対して中国政府は、尖閣諸島周辺の海底に石油資源があることを知ってから、突如自国の領土だと言い出しました。そして今回不法侵入してきた船長の無条件釈放を主張し、邦人の逮捕など、さまざまな報復措置をとってきました。それに日本政府は屈したのです。

私は許せません！

鳩山政権で既にわかっていたはいましたが、やはり、今の民主党政権では、日本は守れません。国益の観点が弱過ぎる。菅総理も他人事のような答弁…当事者意識、リーダーとしての覚悟が、あまりに薄い。党内でも不満が続出。内閣も官房長官が主な決定者の様子。民主党のバラバラさが、もろに出てしまいました。

今回譲ってしまった以上、他地域でもどんどんつけこまれる可能性が高まりました。中国も依然成長中ですから、いずれ本気で尖閣諸島を奪いに来でしょう。そのとき民主党政権に、いや国民全体に、領土を本気で守る決意があるのか、また守る手立てと力があるのかが、問われてきます。すなわち問題の本質は、国民全体が領土を守ることに、あまりに認識や議論が不足していたことにあるのではないのでしょうか。日本国憲法の「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼し、国家国民の安全と生存を保持することを決意した」では、領土領海を守ることはできないこと、力と覚悟が必要だということを思い知らされたのが、今回最大の教訓だったと、私は感じています。

日本をどう守るのか。国家戦略の策定、そしてその背景である憲法論議に、いまこそ取り組むことを期待します。

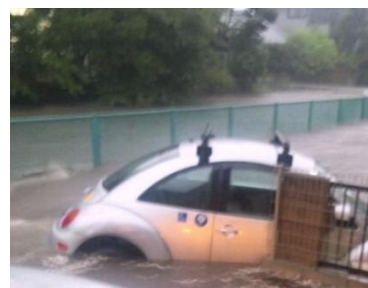


## ●稲毛区の台風被害と市の復興サポート

9月8日に千葉をおそった台風は夕刻から、観測史上最高となる、猛烈な大雨となりました。稲毛区では特に草野水路が氾濫し、稲毛小学校付近に甚大な被害が出ました。稲毛区の被害状況は、9月27日時点で市当局が把握したところでは床上浸水58件、床下浸水58件でした。草野水路の氾濫は、もちろん初めてのことです。今回被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。



普段は普通の水路が…



フェンス半ばまで溢れました

被害に遭われた方には、市からの復興サポート策が主に3点あります。詳しいことや、お困りのことがありましたら、遠慮なく市当局や、田沼隆志までご相談下さい。皆さんの周りでまだ知らない方にも、ぜひお伝え下さい。

サポート策

- (1) お見舞金の支給…床上浸水した方には、一般世帯につき3万円のお見舞金が支給されます。(地域振興課:284-6107)
- (2) 無料のごみ収集…特例でどなたでも無料でゴミ、粗大ごみを収集してくれます。(花見川・稲毛環境事務所:259-1145)
- (3) 無料の消毒…床上・床下浸水のどなたでも、無料で自宅の消毒をしてくれます。(生活衛生課:245-5214)

被害の4大要因

- (1) 稲毛小学校付近がくぼ地
- (2) 観測史上最高の降水量  
(1時間降水量が70.0mm)
- (3) 満潮時刻と重なった
- (4) 都市化により浸透係数(雨水が地中に浸透する割合)が低下

今回、被害が拡大したのは、左記のようにいくつかの要因が重なったためと考えられています。このような被害は予測を超えた降雨なので、予防に限界がありますが、行政として救済・予防策を少しでも打てるよう、当局の対策立案、特に中長期的な対策を、フォローしていきたいと思えます。

※尚、被害が拡大した理由として「草野水路の水門が当局によって閉められていたためだ」という噂がありましたが、私自身が調査をした結果、水門は開いており、噂は間違いだとわかりました。

## ●議会質問(1)志ある若者を育てよう！

選挙で私は常に「志」を訴えてきました。田沼隆志の名前にも「志」という文字があります。イチロー選手はかつての講演で、人生において、具体的な目標(=志)を持つことの大事さを述べています。目標や志を持つことができれば、その若者の人生は必ず変わります。志ある若者を育てる政策について、提案しました。

### こんな提案をしました！

立志式(※)を緑町中に行っている。市長も立志が重要とのこと。これを他の中学校でも行うべきでは？

(※)「立志式」…自分の人生の目標を、決意をこめて大勢の前で発表する式典。中学2年生(14歳)のときの学校行事として、他自治体で導入が進んでいる。これによって、自分の人生を決めるのは自分だという自立心や、目標を実現するためには何が必要なのかを考える習慣を養う。

今の成人式は、私語だらけだったり、携帯電話利用などまるで無秩序。現状のままなら廃止すべきだ。同窓会でよい。抜本的な改善をすべきでは？

志を育むには、ルーツである日本の歴史、特に近現代史を学ぶことが必須。市立高校での履修率は？

生の歴史に触れることは大切。修学旅行で、近現代に関連する施設に、どれくらい訪問しているのか？

以前教育委員会は「学校行事で靖国神社、護国神社を訪問してよいと、各学校に指導していく」と答弁している。その後具体的に何をし、どう変わったのか？

成人式についてはさすがに改善するようですが、立志式の普及はまだ腰が重く、修学旅行に至ってはひどい実態のまま。教育改革の壁はやはり「事なかれ主義」。今後も改善を求めます。教育再生こそ日本再生の本丸です！

### こんな答弁でした

各学校の自主性に任せる。(田沼:事なかれ主義ではなく、教委として、志ある若者を育てる姿勢を！)

案内状に、新成人の自覚を促すメッセージを載せるなど、厳粛な会を創出すべく、工夫する。(田沼:志を果たすことを誓える式典となるよう、工夫を！)

市立千葉高92%、市立稲毛高76%。(田沼:日本史はこれからの国際化社会に必須。100%の履修を！)

中学校全57校中、3校。かつ班別学習。(田沼:あまりにバランスが悪いのでは？近現代史を避けすぎです！)

担当者の研修会で周知した。ただその後も、行き先に大きな変更はない。(田沼:先人の犠牲に感謝するのは人間の基本。靖国や護国神社への訪問を避けたりしないで！)



## ●議会質問(2)学習塾のいない公教育に向けて提案！

塾に頼り過ぎなくても、学力が向上できる公教育であるべきと、私は考えます。最新の研究では、**基礎教育の反復**と、生活習慣の改善が、学力の高さと比例することが実証されています。その導入について質問しました。

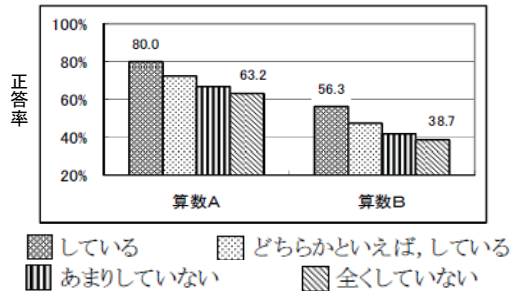
「学力向上・低学力克服には反復学習の徹底が有効」と100マス計算の陰山氏は訴えている。私自身の体験としても同感だ。市の取り組みと、見解は？

生活習慣は学力向上と大きく関わる(↓)。家庭でできる学力向上策のことを、市は家庭に伝えているか？

基礎の「繰り返し学習」をしており、生徒の成績も良好。(田沼:少し安心です。「学力は多様な取り組みにより形成される」などと言わず、繰り返し学習への集中を！)

「教育だよりちば」やリーフレットなどを通じて伝えている。(田沼:町内会など、もっと広範に伝えるべき！)

小学6年生 朝食を毎日食べていますか



左記の他、以下などに当てはまる子供は、学力が高い傾向にあることがわかっています。**学力向上には学校だけでなく、生活習慣や家庭が大きく影響するのです。**家庭教育の質向上にも、積極的に取り組んで参ります。

- 挨拶の習慣がある
- 毎日同じ時間に寝起きする
- 家の人と学校の出来事について話す
- 携帯電話の使い方に関して家の人との約束を守る
- 読書好き
- テレビやゲームの時間が少ない



出典:「平成21年度全国学力・学習状況調査 調査結果のポイント」(国立教育政策研究所)

好評につき

## 第2回 市政懇談会 開催！

日時: 11月3日(水・祝) 14時~

場所: 田沼事務所にて

初めての方でも  
全く心配ご無用です  
ぜひお越しを♪

メールマガジン登録募集中! ⇒ [tanuma@tanuma.info](mailto:tanuma@tanuma.info) に「配信希望」と送信下さい!

### 千葉市議・田沼隆志



### あなたのご意見をお寄せ下さい!

TEL 043-253-9610 (必ずお返事します)  
Mail [tanuma@tanuma.info](mailto:tanuma@tanuma.info)  
Blog <http://ameblo.jp/tanuma>  
事務所 小仲台4-14-8 (土日午後オープン!)

- ・昭和50年(1975)生 34歳
- ・園生幼、小中台南小、小中台中、千葉東高、東京大学経済学部 卒
- ・平成21年千葉市議補選にて当選